

維新代表 デマ発言擁護

日本維新の会の馬場伸幸
代表は25日の定例会見で、

同党の梅村みすほ議員が12
日の参院本会議で、名古屋
入管でのスリランカ人ウェイ
ショウ・サンタマリさんとの
死亡事件をめぐり、「支援
者の一言が、病氣になれば
仮称放してもいい」という
淡い期待を抱かせた「医
師から詐病（さびょう）の
可能性を指摘される状況へ
つながった恩れも否定でき
ない」と事実に基づかない
デマ発言をしたことについ
て問われ、「何か間違って
いるところ」とではない
と擁護しました。

馬場氏は「事実かどうか
は別として、質問する際に
いろんな資料から引っ張つ
てきた文章や考え方を使う
のはほんとうの議員がやっ
ている」と強弁。「質問の
テクニックとも言える」
「そもそもスタート（本
会議での質問）は間違って
いない」ととて直りました。

梅村氏自身、支援者をお
としめた発言の根拠となる
「事実はない」と認めてお
り、馬場代表をはじめ、デ
マ発言を繰り返す維新の人
権感覚が厳しく問われま
す。

『梅村議員間違ってない』